

水道事業会計

1 令和6年度 水道事業会計予算のあらまし

本年度の水道事業会計は、経営基盤の安定化を図りつつ、市民生活に必要な水の安定供給のため老朽化した送配水管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、水道料金 1,932,991 千円をはじめ、長期前受金戻入 112,834 千円、一般会計からの補助金 11,997 千円及び給水装置新設等による加入金 3,921 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 169,618 千円増収の 2,209,638 千円を予定しました。

支出については、受水費 768,161 千円、減価償却費 531,646 千円及び委託料 257,216 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 59,049 千円増額の 1,961,766 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 247,872 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 613,900 千円をはじめ、一般会計からの出資金 103,783 千円、国庫補助金 629,246 千円、工事負担金 21,351 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 161,640 千円増収の 1,368,282 千円を予定しました。

支出については、送配水管の布設及び老朽管の布設替工事 14 件、配水池築造事業 2 件及びその他施設改良事業 3 件等工事費 1,876,000 千円、その他の支出として企業債償還金 239,681 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 565,514 千円増額の 2,335,740 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 967,458 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 183,405 千円及び損益勘定留保資金 784,053 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
水道料金	1,932,991	87.5	人件費	107,849	5.5
受託工事収益	1,355	0.1	委託料	257,216	13.1
加 入 金	3,921	0.2	修繕費	37,729	1.9
一般会計からの補助金	11,997	0.5	動力費	72,174	3.7
長期前受金戻入	112,834	5.1	取替量水器費	11,840	0.6
その他収入	146,540	6.6	受水費	768,161	39.2
			減価償却費	531,646	27.1
			支払利息	73,114	3.7
			その他の経費	102,037	5.2
計	2,209,638	100.0	計	1,961,766	100.0

収益的収支差引額 247,872

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	613,900	44.8	人件費	53,684	2.3
工事負担金	21,351	1.5	委託料	126,500	5.4
一般会計からの出資金	103,783	7.6	工事費	1,876,000	80.3
国庫補助金	629,246	46.0	企業債償還金	239,681	10.3
その他収入	2	0.1	その他経費	39,875	1.7
計	1,368,282	100.0	計	2,335,740	100.0

資本的支出に対する不足額 967,458

温泉事業会計

1 令和6年度 温泉事業会計予算のあらまし

本年度の温泉事業会計は、更なる経営の安定化を図りつつ、使用者への安定給湯のため老朽化した送配湯管の布設替や施設の改築等を進めるための予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、温泉供給料金 515,699 千円、分担経費収入 11,003 千円、長期前受金戻入 6,012 千円、一般会計からの補助金 3,586 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 79,559 千円増収の 549,685 千円を予定しました。

支出については、委託料 119,620 千円、減価償却費 89,600 千円、動力費 73,088 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 44,915 千円増額の 490,715 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 58,970 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 82,000 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 22,001 千円増収の 82,004 千円を予定しました。

支出については、給湯状況の改善を図るための配湯管布設替工事 3 件をはじめ、電気計装設備事業等工事費 163,000 千円、その他の支出として企業債償還金 40,400 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 6,567 千円減額の 253,550 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 171,546 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 16,972 千円及び損益勘定留保資金 154,574 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
温泉供給料金	515,699	93.8	人 件 費	14,954	3.0
受託工事収益	420	0.1	燃 料 費	23,703	4.8
分担経費収入	11,003	2.0	委 託 料	119,620	24.4
供給加入金	2,838	0.5	修 繕 費	25,800	5.3
一般会計からの補助金	3,586	0.7	動 力 費	73,088	14.9
長期前受金戻入	6,012	1.1	計 量 器 取 替 費	9,900	2.0
そ の 他 収 入	10,127	1.8	減 価 償 却 費	89,600	18.3
			支 払 利 息	2,341	0.5
			そ の 他 経 費	131,709	26.8
計	549,685	100.0	計	490,715	100.0

収益的収支差引額 58,970

3 資本的収入及び支出

(単位:千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	82,000	99.8	人 件 費	21,368	8.4
工事負担金	1	0.1	工 事 費	163,000	64.3
そ の 他 収 入	3	0.1	企 業 債 償 還 金	40,400	15.9
			そ の 他 経 費	28,782	11.4
計	82,004	100.0	計	253,550	100.0

資本的支出に対する不足額 171,546

下水道事業会計

1 令和6年度 下水道事業会計予算のあらまし

本年度の下水道事業会計は、昨年度に引き続き、経営の安定化を図ることを最重要課題として、公共下水道への接続の促進や経費の削減等経営改善に重点をおいた予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、下水道使用料 1,195,338 千円をはじめ、一般会計からの補助金 181,007 千円、長期前受金戻入 377,782 千円、一般会計からの負担金 34,279 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 157,035 千円減収の 1,822,244 千円を予定しました。

支出については、委託料 529,457 千円、手数料 41,474 千円、修繕費 55,000 千円、減価償却費 833,202 千円、資産減耗費 44,887 千円、支払利息 74,249 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 1,574 千円増額の 1,673,550 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 148,694 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 314,600 千円をはじめ、一般会計からの負担金 9,347 千円、一般会計からの出資金 27,262 千円、国庫補助金 404,950 千円、受益者負担金 1,917 千円、一般会計からの補助金 6,820 千円等を計上し、前年度予算額と比較して 399,893 千円減収の 765,098 千円を予定しました。

支出については、熱海処理区の管渠布設工事 2 件及び管渠改築工事 8 件等工事費 326,300 千円、浄水管理センター更新事業等委託料 648,000 千円を計上し、これに湯河原町への建設費等負担金 10,007 千円、企業債償還金 644,839 千円等を合わせ、前年度予算額と比較して 228,221 千円減額の 1,689,493 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 924,395 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 51,632 千円及び損益勘定留保資金 872,763 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
下水道使用料	1,195,338	65.6	人件費	62,730	3.8
一般会計からの補助金	181,007	9.9	委託料	529,457	31.6
長期前受金戻入	377,782	20.7	手数料	41,474	2.5
一般会計からの負担金	34,279	1.9	修繕費	55,000	3.3
その他収入	33,838	1.9	減価償却費	833,202	49.8
			資産減耗費	44,887	2.7
			支払利息	74,249	4.4
			その他経費	32,551	1.9
計	1,822,244	100.0	計	1,673,550	100.0

収益的収支差引額 148,694

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企業債	314,600	41.1	人件費	25,811	1.5
一般会計からの負担金	9,347	1.2	委託料	648,000	38.4
一般会計からの出資金	27,262	3.6	工事費	326,300	19.3
国庫補助金	404,950	52.9	負担金	10,007	0.6
受益者負担金	1,917	0.3	企業債償還金	644,839	38.2
一般会計からの補助金	6,820	0.9	その他経費	34,536	2.0
その他収入	202	0.0			
計	765,098	100.0	計	1,689,493	100.0

資本的支出に対する不足額 924,395

初島漁業集落排水事業会計

1 令和6年度 初島漁業集落排水事業会計予算のあらまし

初島漁業集落排水事業会計は、本年度より地方公営企業法の全部を適用した、企業会計に基づく予算編成を行いました。

(1) 収益的収入及び支出

収益的収入については、初島漁業集落排水処理施設使用料 5,343 千円をはじめ、一般会計からの補助金 46,000 千円、長期前受金戻入 9,678 千円、一般会計からの負担金 367 千円等を計上し、69,724 千円を予定しました。

支出については、委託料 17,215 千円、賃借料 2,147 千円、負担金 5,100 千円、減価償却費 12,975 千円、資産減耗費 6,601 千円、支払利息 2,488 千円等を計上し、64,399 千円を予定しました。

収益的収入から支出を差し引いた額は 5,325 千円の見込みとなります。

(2) 資本的収入及び支出

資本的収入については、企業債 13,860 千円をはじめ、一般会計からの出資金 3,000 千円、国庫補助金 13,860 千円等を計上し、30,723 千円を予定しました。

支出については、初島浄水管理センター機能保全工事等の建設改良費 31,078 千円を計上し、これに企業債償還金 9,833 千円等を合わせ、41,011 千円を予定しました。

収入額が支出額に対し不足する額 10,288 千円については、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,574 千円及び損益勘定留保資金 8,714 千円で補填するものです。

2 収益的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
排水処理施設使用料	5,343	7.7	委 託 料	17,215	26.7
一般会計からの補助金	46,000	66.0	賃 借 料	2,147	3.3
長期前受金戻入	9,678	13.9	負 担 金	5,100	7.9
一般会計からの負担金	367	0.5	修 繕 費	750	1.2
そ の 他 収 入	8,336	11.9	減 価 償 却 費	12,975	20.1
			資 産 減 耗 費	6,601	10.3
			支 払 利 息	2,488	3.9
			そ の 他 経 費	17,123	26.6
計	69,724	100.0	計	64,399	100.0

収益的収支差引額 5,325

3 資本的収入及び支出

(単位：千円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	構成比 %	科 目	金 額	構成比 %
企 業 債	13,860	45.1	工 事 費	30,720	74.9
一般会計からの出資金	3,000	9.8	固定資産購入費	308	0.7
国庫補助金	13,860	45.1	企業債償還金	9,833	24.0
そ の 他 収 入	3	0.0	そ の 他 経 費	150	0.4
計	30,723	100.0	計	41,011	100.0

資本的支出に対する不足額 10,288